



紀元節の佳辰に

統計功勞者表彰

大臣賞九名、知事賞二名
三十九名に協會總裁賞

恒例による各種功勞者表彰式は二月十一日午前十時半から縣廳正廳に催された。皇紀二千六百年の意義深い紀元節の佳辰に當り光輝ある表彰を受けたものうち、多年統計事務にたづさはり功勞顯著なものとして選ばれた農林大臣賞七名、商工大臣賞二名に對し、吉永知事から記念品を傳達、知事賞二名に對しては表彰狀を授與し、清水谷總務部長から記念品を手交し、玄關前で記念撮影の後第一食堂で立食の饗應あり、午後一時散會したが右十一名に對しては縣統計協會から副賞とし

て額縁を贈つた。尚ほ表彰式に際し、縣統計協會總裁から授賞された統計事務績者三十七名の氏名の發表あり、各郡支部總會の際、表彰狀並に記念品が傳達される筈である。

多年統計事務ニ精勵シ其ノ效績顯著ナリ仍テ木杯壹組ヲ授與シ茲ニ之ヲ表彰ス
昭和十五年二月十一日
茨城縣知事從四位勳三等吉永時次

知事表彰

表彰狀(各通)

鹿島郡德宿村書記

高崎 淳惠

北相馬郡東文間村農林統計調査員

古田 政雄

輝く事蹟

鹿島郡德宿村書記 高崎 淳惠

昭和四年三月德宿村書記就職以來農林商工並ニ内務人口其ノ他各般ノ統計事務ヲ擔任一意専心統計趣旨ノ普及ニ調査ノ刷新改善ニ意ヲ用キ調査員ヲ指導督勵シテ縣制定ノ

取扱細則ニ基ク調査方法ヲ完全ニ實施スルト共ニ一面調査員ノ優遇ヲ圖リ以テ從來頗ル不振ナリシ統計事務ヲシテ全ク面目ヲ一新セシメ優秀ナル成績ヲ擧グルニ至リタルハ一ニ主任者ノ努力ノ結果ニ因ル。就職當時ニ於ケル同村ノ統計事務ハ全ク不振ニシテ調査員ノ如キモ有名無實ノ狀態ニ



高崎 淳惠 氏

アリシガ氏ハ統計ノ國家的重要調査ナルヲ自覺シ一般民ニ對シ機會アル毎ニ調査ノ趣旨目的ヲ諒解セシムルト共ニ毎月村報ヲ發行シテ統計調査ニ依ル事項ヲ登載各戸ニ配付スル等絶エズ統計思想ノ普及宣傳ニ努メ又調査員ニ對シテハ各種ノ調査期毎ニ打合協議ヲ行ヒ、懇切ニ指導ヲ加フル一面調査員ノ優遇ヲ圖リ、從來調査員手當ノ如キ極メテ僅少ナリシヲ遺憾トシ、再三ニ互リ當

局ニ増額方ヲ要望シタル結果遂ニ統計調査ノ重要性ヲ認識スルニ至リ増額ノ實現ヲ見ルニ至リタリ、尙調査員ヲシテ優良町村統計事務ヲ視察セシメ、採長補短實ヲ擧グルニ努ムル等終始一貫統計ノ改善進歩ニ努力シツ、アリ。又統計ノ利用等ニモ意ヲ用キ昭和十一年經濟更生村トシテ指定セラレ之ガ計畫樹立ノ爲、基本調査ヲ實施スルニ當リテハ整備セラル統計ノ資料ヲ活用シ、尙昭和十四年一月全村教育綜合品評會ヲ行フニ當リテモ該統計ヲ基礎トシテ、審査ヲ爲ス等常ニ統計ノ利用ニ努メツ、アリ。

北相馬郡東文間村農林統計調査員

古田 政雄

昭和四年六月同村第一區農林商工統計調査員ヲ命セラレ以來引續キ熱心ニ調査ニ從事シ、常ニ正確ナル資料ノ蒐集ニ努メツ、アリ、又其ノ間區長、消防部長ノ公職ニ就任シ公共ノ爲ニ盡ス所尠カラズ地方ニ於ケル信望厚シ。

同氏ハ就任以前ヨリ統計ニ趣味ヲ有シツ、アリシヲ以テ調査員ニ任命セラル、ヤ直ニ農林商工統計取扱細則ノ研究ヲ爲シ、統計



古田 政雄 氏

調査員打合會ニハ卒先シテ出席シ、役場主

任者ノ命ヲ守リ、先ツ受持耕地ノ作付反別調査原簿ヲ加除整理シテ耕地圖トノ一致ヲ計リ、熱心ニ耕地一筆毎ニ精密ナル調査ヲナスト共ニ集計表モ期限内ニ提出シ其ノ内容亦正確ナリ、一反歩收穫高決定ノ際ハ自己ノ調査シタル意見ヲ述べ正確ナル決定ノ協力ニ努メ、又各種ノ調査臺帳調査票、補助票ヲモ綿密ニ作成シ常ニ刷新改善ノ要アルヲ認め、之ガ研究ヲ怠ラズ其ノ考案宜シキヲ得、直ニ之ヲ農産物ノ増産ト農家經濟ノ各方面ニ利用シテ農家ヲ指導スル一面統計思想ノ普及ニ供シツ、アリ、尙平素良ク新聞雜誌ヲ購讀シテ統計ノ知識ノ取得ニ努ムル等實ニ嘆賞スベキ点甚ク多ク他調査員ノ模範トスルニ足ル。

農林大臣選奨

選奨狀(各通)

木杯一組 多賀郡高萩町書記

沼田 至之

木杯一個 眞壁郡下妻町書記

小澤 訓一

久慈郡金砂村書記

會澤 孝

同 那珂郡戸多村調査員

小田部 仙太郎

同 新治郡美並村調査員

小野 透

同 日立市調査員

大和田 源男

同 稻敷郡柴崎村調査員

大竹 文治

多年農林統計調査ニ從事シ精勵
恪勤常ニ研鑽ニ努メ以テ農林統
計ノ改善刷新ニ貢獻シタル功績

顯著ナリ將來一層奮勵以テ本調
査ノ實績向上ニ盡瘁アランコト
ヲ望ム

右選奨シ頭書一組(一箇)ヲ授與ス

昭和十五年二月十一日

農林大臣從三位勳二等 島田俊雄

努力の跡

多賀郡高萩町書記

沼田 至之

大正十四年四月、高萩町書記拜命産業統計
事務ヲ擔任シ、以來統計ノ重要性ヲ認識シ



氏之至田沼

調査ノ正確ヲ期スベク常ニ調査方法ノ改善

統計思想ノ普及調査員ノ指導優遇ニ心ヲ致
シ、着々之ヲ實現シ耕地五百町歩調査員十
六人ヲ擁スル大區域ナルニ各調査員擧ツテ
統制アル調査ヲ實施シ、而モ優秀ナル成績
ヲ収メツ、アルハ終始一貫氏ノ獻身の努力
ニ依ルモノニシテ他ノ模範ナリ。

即チ各調査期ニ當リテハ調査實施前必ズ調
査員打合會ヲ開催シテ、調査上ノ諸注意ヲ
與フルト共ニ實地調査ニ際シテハ日割ヲ定
メテ各調査區ニ臨ミ指導督勵ヲ爲シ、又作
柄ニテハ議別困難ナル梗、糶ノ別、大麥、
稗麥ノ別等ノ如ク或ハ農作物被害等ノ調査
ニ當リテハ耕作人ヲシテ現地ニ標識ヲ樹立
セシメ、調査ノ正確ヲ期シ、又調査員ニ對
シテハ精神、物質兩方面ヨリ優遇ヲ圖リ又
統計思想ノ普及發達ニ資スル爲、毎年町勢
要覽ヲ刊行スル外重要農産物ニ付テハ其ノ
都度速報ヲ發行シテ各關係ノ向ヘ配付シ、
報告期限ノ如キ未ダ之ヲ失シタルコトナシ

眞壁郡下妻町書記

小澤 訓一

昭和六年一月下妻町書記拜命農林商工統計
事務ノ外庶務警防ノ事務ヲモ擔任シ、寡黙

統計事務ノ改善刷新ヲ圖リツ、アリ、氏就
職當時ハ調査方法モ單ニ形式的ニ過ギザリ
シガ統計事務ヲ擔任スルヤ、先ヅ調査員ノ
素質向上ヲ期シテ一部ヲ更迭セシメ諸規定
ノ研究ヲナシ、調査様式等工夫ヲ凝シ、諸
帳簿ヲ完備シ調査員ノ指導訓練ニ力ヲ致シ
調査員ノ實地調査ニ際シテハ自ラ之ニ臨ミ
懇切ニ指導ヲ爲シ、調査諸用紙等ヲ印刷シ
テ調査ノ便ヲ與フルニ努メタル結果其ノ面



氏一訓澤小

目ヲ一新シ、現今ニ於テハ各種臺帳ハ勿論
調査材料ノ内容正確ニテ報告期限モ嚴守セ
ラレ調査員會ノ出席等ニ所期ノ目的ヲ達成
スルコトヲ得タリ。

又統計思想ノ普及ニ付テハ小學校ニ養鶏、
養兔ノ調査ヲ委囑シ以テ生キタル教材タラ
シメ兒童ヲ通シテ、一般家庭ヘノ認識ヲ深

ムルト共ニ各種ノ協議會、懇談會等ニハ統
計ノ利用ヲ圖リ思想普及ノ一助ヲラシメツ
、アリ。

又縣統計協會眞壁郡支部設置セララルヤ、
之ガ幹事ニ選任セラレ各種ノ事業ヲ計畫シ
郡内各町村主任ヲ指導シ、會ノ圓滿ナル向
上發展ニ努メツ、アルヲ以テ信望篤シ、尙
昭和十年國勢調査ニ於テハ縣ノ囑託トシテ
検査事務ニ從事シ優秀ナル成績ヲ擧ゲ、昭
和十一年ニハ縣ヨリ統計功勞者トシテ表彰
セラル、等功績顯著ナリ。

久慈郡金砂村書記

會澤 孝

昭和四年十月統計事務ヲ擔任以來精勵今日



氏孝澤會

ニ至ル、氏ハ性溫良ニシテ忠實、犠牲的精

神深ク、特ニ統計事務ニ趣味ヲ有シ之ガ刷
新改善ニ全力ヲ盡シ、調査票、集計表、原
簿等ニ付テハ絶エズ考案工夫ヲ凝シ、調査
員ヲ指導誘掖シテ基本調査ノ正確ヲ期スル
ト共ニ報告期限ノ恪守ニ努メ諸帳簿、材料
等ノ保存極メテ整然トシ、事務ノ向上ヲ圖
リツ、アリ。

那珂郡戸多村農林統計調査員

小田部 仙太郎

大正十四年四月同村統計調査員ヲ囑託セラ
レ、以來各種ノ統計調査ニ從事シ常ニ統計
調査ノ重要ナルヲ意識シテ調査徹底ヲ念願
トシテ正確ナル資料ノ蒐集ト統計思想ノ普
及トニ力ヲ致シ他區ニ比シ著シク廣汎ナル
地域ヲ擔當シ居ルニ拘ラズ、完全ナル調査
ヲ行ヒ、殊ニ米生産統計調査ノ如キハ坪刈
實施ノ方法竝ニ基準票ノ交換等實ニ正確明
瞭ニシテ且報告期限ノ如キ會テ遅延シタル

コトナク協議會等ニ於テハ自己ノ體驗ニ基



小野 透 氏郎太仙部田小

ク意見ヲ披瀝シテ調査方法ノ刷新改善ニ努ムル等其ノ功績偉大ナリ。

尙同氏ハ農事改良委員穀物受檢組合長、煙草耕作惣代、納稅組合長等ノ要職ニ在リテ常ニ村民ノ信望厚ク、機會アル毎ニ統計調査ノ趣旨目的ノ理解ニ努メツ、アルヲ以テ現在ニ於テハ區民ニシテ、調査ノ趣旨ヲ解セザルモノナキニ至ル、如斯終始一貫統計調査ノ徹底ヲ期スベク猷身的ノ努力ヲ咨マザルガ如キ誠ニ推賞ニ値ス。

新治郡美並村農林統計調査員

小野 透

大正十年七月、本村統計調査員ニ選任セラレ、ヤ、以來熱心ニ統計事務ノ刷新向上ニ

努メツ、現今ニ至ル。

氏ハ就任以前ヨリ統計ニ趣味ヲ有セシガ、就任ト共ニ益々其ノ才能ヲ培養シ、直ニ縣制定ノ農林商工統計報告規則ノ研究ヲナシ諸帳簿ノ整理ニ努メ耕地ト耕地圖ノ一致ヲ圖リ、耕地一筆毎ニ調査ヲ行ヒ調査ノ正確ヲ期スルハ勿論耕地以外ノ諸調査ニ付テモ役場主任者ノ命ヲ奉ジテ熱心ニ調査シ、且



小野 逸 氏

餘暇ヲ利用シテハ區内ヲ常ニ巡回シテ細大洩レナク雜記帳又ハ調査員手簿ニ記入シ、調査ノ參考資料ニ供シ正確ヲ期シツ、アリ且報告期限ニ付テモ他ノ調査員ニ卒先シテ期限内ニ正確ナル資料ヲ提供シ調査員會ニハ一回ノ欠席モナク出席シ役場主任ノ命ニ從フノミナラズ、意見ヲ披瀝シテ之ガ改善ニ努メツ、アリ、又氏ハ統計ノ重要性ヲ認

二六

識シ、之ガ改善整備ヲ圖ルト共ニ正確ナル資料ヲ蒐集スルニハ區民ノ理解アル協力ニ依ルヲ最モ大切トシ、幸ニ各種名譽職ヲ兼ネルヲ利用シ、機會アル毎ニ統計ノ重要性並ニ利用方法等ヲ力説シ、又絶エズ精農家ヲ訪問シ調査ノ資料ヲ求メタル結果、現今ニ於テハ區民モ之ニ趣味ヲ有シ統計ヲ理解シ正確ナル申告ヲナスト共ニ自ら調査ヲ爲シ、參考資料ヲ提供セラル、様ニナリタル等其ノ功績顯著ナルモノアリ。

日上市農林統計調査員

大和田 源 男

大正十年九月農商務統計調査員トシテ囑託以來今日ニ至ル十八年餘ノ久シキニ亙リ、



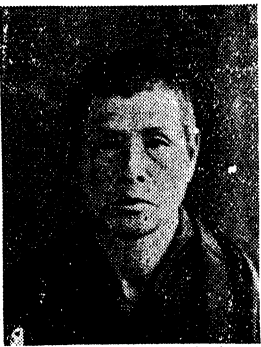
大和田 源 氏男

稻敷郡柴崎村農林統計調査員

大竹 文 治

大正十一年六月同村第七區長ニ當選ト共ニ統計調査員ヲ命ゼラレ農林商工及米生産統計調査ニ從事ス。

同村ニ於テハ年數回調査員打合會ヲ開催シ



大竹 文治 氏

調査上ニ關スル協議ヲ爲スヲ以テ毎回之ニ出席スルノ外、從來報告期ニ先チ報告用紙ニ詳細ナル注意書ヲ添付シ、調査ヲ命ズルヲ例トシ現在ニ於テモ林産、工産、畜産ノ調査ニ於テハ實行シツ、アルガ、常ニ研究ヲ怠ラズ理論ト實際トノ一致ニ努メツ、アル結果其ノ内容特ニ良好ナリ。

昭和四年ヨリ實施ノ小票ニ依ル作付反別ノ調査及昭和八年ヨリ實施ノ米生統計調査ニ

於テハ作付反別調査原簿及耕地圖ノ作製並ニ之ガ加除整理ヲ行ヒ耕地一筆毎ニ細密ナル調査ヲ爲シ、殊ニ米生統計調査ノ一段歩汚穢高ノ調査ニ際シテハ、坪刈其ノ他ニ慎重ナル注意ヲ等ヒ、調査ノ基礎ニ過誤ナカラシムルヲ期シ其ノ製表、集計ニ於テモ誤算等ナク其ノ調査頗ル正確ナリ、家禽、養蠶ニアリテモ縣制定ノ調査方法ニ基キ各戸毎ニ訊問調査ヲ行ヒ、又調査方法定メナキ調査ニ於テモ各戸毎ニ實地巡回ノ上調査シツ、アリ。

報告期限ニアリテモ常ニ他ノ調査員ニ先ノジ、一回タリトモ其ノ期ヲ遅延シタルコトナク書類ノ整理保存亦良好ナリ。統計思想ノ普及ニ就テハ正確ナル調査ヲナスニハ各區民ノ協力ニ依ルヲ第一トシ巡回調査ノ都度統計ノ重要性ヲ説明シ又ハ各種會合ノ機會ヲ捉ヘ思想ノ普及及徹底ニ努メツ、アリ。

.....X.....

.....X.....

二七

專業農家トシテ繁多ナル業務ノ傍良ク精密ナル調査ト迅速ナル報告トニ意ヲ配リ、殊ニ昭和三年縣取扱細則制定セラレ、ヤ主任者指導ノ下ニ卒先シテ、此ノ調査方法ヲ完全ニ實施スルト共ニ、機會アル毎ニ區内農家ヲ訪レ統計ノ重要性ヲ力説シ或ハ耕作地ヲ巡回シテ良ク統計調査ノ實際ヲ現地ニ於テ説明スル等凡ユル手段ヲ以テ統計認識ヲ深ムルコトニ最善ヲ盡シ、氏ノ家庭ハ無人ニシテ、農事ハ常ニ他ニ後レ勝チナルニモ拘ラズ各季ノ調査時期ニ於テハ減私奉公ニ就クノ犧牲的精神ヲ發揮シテ子供ヲ背負ヒテ一筆毎ニ孜々トシテ統計ノ基礎ヲ作り上ゲ居ル姿ヲ見ルコト屢々ナリ。

尙役場ニ於テ開催スル調査員會議ノ如キ殆ンド欠席シタルコトナク、自己調査ノ體驗ニ基キ他調査員ヲ指導誘掖スル所尠ナカラズ、又報告期限ノ如キモ之ヲ失シタルコトナシ、如斯終始一貫統計ノ國家的重要ナルヲ認識シテ十年一日ノ如ク、黙々トシテ之ニ從事シ地方ノ信望ヲ集メ、私事ヲ顧ミズ一意統計報國ノ念願ニ向テ努力ヲ咨マザル熱心サハ誠ニ他ノ模範ナリ。

商工大臣選奨

選奨狀 (各通)

結城郡結城町書記

海老原 眞三郎

水戸市調査員

室 伏 三之介

右者多年商工統計調査事務ニ從事シ其シ其ノ功績著ナリ
仍テ茲ニ選奨シ賞杯一組ヲ授與ス

昭和十五年二月十一日

商工大臣從三位勳三等 藤原銀次郎

事蹟は輝く

結城町書記 海老原眞三郎

大正七年五月町書記ヲ拜命、爾來二十一年九月ノ久シキニ亘リ商工統計事務ヲ擔

加除ヲ怠ラズ、又一面統計思想ノ普及ニ努メ其ノ重要性ヲ強調シテ正確ナル申告ヲ自發的ニ爲サムルコトニ馴致セシムル等其ノ功績顯著ナリ、尙同人ハ責任感最モ旺盛ニシテ永年ニ亘ル任期中調査員打合せ等ニ會テ欠席シタルコトナク又關係諸法規ノ研究ヲ怠ラズ、報告期限ノ如キ之ヲ失シタルコトナシ。

總裁表彰

表彰狀 (各通)

職氏名

多年統計事務ニ精勵シ其ノ功績顯著ナリ仍テ記念品ヲ贈呈シ茲ニ之ヲ表彰ス

昭和十五年二月十一日

茨城縣統計協會總裁
茨城縣知事從四位勳三等 吉永時次

水戸市農林統計調査員

和知 忠恒

東茨城郡小川町書記

高野 林藏

任ス
就職當時ニ於ケル同町ノ統計事務ハ何等見ルベキモノナカリシガ、氏ハ統計調査ノ國家的重要ナルコトヲ認識シ、大正十年農商務統計報告規則取扱細則制定セラルルヤ、卒先調査員ヲ囑託シテ之ガ指導訓練ニ意ヲ用キ、隨時調査員ヲ招集シテ調査上ニ就キ



海老原眞三郎氏

指示注意ヲ與フルト共ニ一般民衆ニ當業者ニ對シテハ機會アル毎ニ調査ノ趣旨目的ノ普及徹底ヲ圖リ、統計ハ課税ノ標準等ニハ絕對ニ利用セザルコトヲ熱心ニ力説シタル結果今日ニ於テハ町民ニシテ調査ノ趣旨ヲ理解セザルモノナキニ至リタル状態ナリ、又毎年提出シツ、アル工場並ニ會社票ノ如キハ其ノ正確ヲ期スル爲、先ツ當業者ヨリ

控分ヲ提出セシメ之ヲ審査シ不審ノ廉ハ懇切ニ指導ノ上訂正セシメタル上本書ヲ作成セシメ、アルヲ以テ内容極テ正確ナリ、尙報告期限ニ付テモ常ニ意ヲ拂ヒ居ルヲ以テ會テ督促等受ケタルコトナシ如斯終始一貫商工統計ノ刷新改善ニ貢獻シタル功績顯著ナリ。

水戸市商工統計調査員

室 伏 三之介

大正十五年四月商工統計調査員囑託以來良ク統計ノ重要性ヲ認識シ、常ニ犧牲的精神ヲ以テ調査ニ從事シ調査ノ適確ヲ期スル爲



室伏三之介氏

擔當調査區内ニ於ケル各種別ノ調査原簿ヲ考案作成シテ、調査對象ノ異動ニ注意シテ

東茨城郡稻荷村農林統計調査員

鈴木 眞一

東茨城郡長岡村農林統計調査員

市毛 幹之介

東茨城郡鯉淵村農林統計調査員

藤枝 春吉

西茨城郡東那珂村書記

宮崎 唯一郎

那珂郡上野村書記

萩谷 爲之

那珂郡大宮町農林統計調査員

勳八等 和田 繁雄

那珂郡碓氷村農林統計調査員

河野 梅吉

久慈郡太田町書記

滑川 敬之介

久慈郡黒澤村農林統計調査員

勳八等 飯村 健次郎

久慈郡世喜村農林統計調査員

木村 彦八

久慈郡山田村農林統計調査員

和田 耕

多賀郡平湯町書記

鈴木 知明

多賀郡楢形村農林統計調査員

伊師 萬之介

鹿島郡大谷村書記

豊田 保行

鹿島郡息柄村農林統計調査員

立花 嘉平

行方郡行方村書記

河須崎 肇

行方郡麻生町農林統計調査員

山口 政衛

稻敷郡長戸村書記

岡野 富之助

稻敷郡朝日村農林統計調査員

吉田 耕平

稻敷郡長竿村農林統計調査員

時田 明

新治郡直鍋町書記

勳八等 松延 貢

新治郡石岡町農林統計調査員

小野 贊雄

新治郡山ノ莊村農林統計調査員

赤根 貞之助

新治郡七會村農林統計調査員

沼田 虎之助

筑波郡小張村書記

山口素信

筑波郡菅間村農林統計調査員

古宇田英一

眞壁郡嘉田生崎村書記

渡邊源一郎

眞壁郡下妻町農林統計調査員

萩原喜三郎

眞壁郡河内村農林統計調査員

藤倉亮一

猿島郡五霞村書記

小野寺繁藏

猿島郡香掛村農林統計調査員

勳八等 木村眞一郎

北相馬郡布川町書記

石塚莊作

北相馬郡高井村農林統計調査員

飯島新藏

結城郡石下町書記

勳八等 山田至豊

結城郡宗道村農林統計調査員

齋藤豊之助

表彰された感激

重大なる責任を痛感

稲敷郡柴崎村 大竹文治

不肖曩に本縣統計協會總裁閣下より表彰の光榮に浴し、今亦茲に意義深き紀元二千六百年の佳節に農林大臣閣下より、統計事務功績者として選

り、統計事務功績者として選奨せらるゝなどとは夢にも思つて居なかつた。聖代に生れた難有さは布衣の一賤農にもかゝる御恩澤の及んだことは只々感謝感激の極みであると同時に又一層その責任の重且つ大なるを痛感する次第であります。

是皆統計主任村吏員の御指導各調査員諸君の御援助の賜と深く感謝する次第であります。今や吾帝國は新東亞建設の聖戦に皇軍は支那全土の五分の二以上の地を席捲し膺懲の手を下して居ります。然し我帝國の正しき立場を理解し得ない國々は彼の頑迷なる蔣介石を援助しつゝありますから此事變が短日月に終止するものとは思はれません、而して武力戦に次ぐに經濟戦であることは云ふまでもないことです。此の經濟戦に欠くべからざる要素は吾統計事務なのでありますことを認識しなければなりません。銃後を護る國民の一員として統計の完璧を期し、老軀に堪つて此の榮譽を失墜せざる様統計報國に懸命の努力を惜しまない覺悟であります。

× × × × ×

表彰をうけて

北相馬郡東間村 農林統計調査員 古田政雄

世界に比類なき國體に、光輝ある聖代に生を享け、日々恙なく天職に従事せらるゝを深く感謝して居ります。新東亞建設の大事業に國家の總力を擧げて奮闘して居るの時、自分も農業報國の一念に生産力擴充に向つて微力を致して居らるゝを幸福と存じます。農林統計調査員拜命以來、命に依つて仕事を致して居りますが、なかゝに自分の思ふ様な成績を擧げ得られず、社會の成長につれて世の複雑性が増大するばかりで種々なる調査が日を追ふて加はります。これでは専任でもなくては、

此の責任ある事業の適確なる遂行は困難ではないかと痛感する事が幾度あつたこととせう。それでも主任の方や、同僚の皆様の懇切なる指導と援助とに依つて、只今迄大なる過失もなく仕事が出来た様になりました。そののみか刷れるにつれて興味を添え一つの趣味的事務として處理する事を得て楽しく報告書の作成が出来た様になりました。今回圖らずも縣南の一隅より選ばれて、光輝ある紀元二千六百年の紀元節の佳き日に縣表彰としての榮譽を擔ひ、誠に恐懼に堪へない次第です。皆様の後援に依つて爲すべきを爲したるに過ぎず、只我一人光榮に浴しては自己の幸福餘りに過ぎたるの感を覺えまして。一村の成績は、又一調査

員の成績は全体が協力一致打つて一丸とならねば、完全なるものならぬ事は言ふ迄もありません、自分一人が光榮を獨占すべきでなく、全体の光榮と考へねばなりません。正應に於ける長官閣下手づからの表彰状授與式に參列して嚴かなる式場内の光景、榮譽に輝ける受賞者の顔合せ、我が胸の轟き、一種云ふに言はれざる雰囲気に包まれて忘れられぬ感激に打たれました。長官閣下始め高官の方々との記念撮影、そして特別に統計課長殿始め係員の諸賢との記念撮影、感激は益々強く胸を打つ、統計課を訪づれば課員皆様の祝詞を賜はり協會よりは記念品を贈與せられ受賞者一同の欣然たる様を見て我が様も斯くやと思はれました

実績向上に邁進

新治郡美並村

小野 透

光輝ある紀元二千六百年の極めて意義深き紀元の佳節に當り、不肖淺學非才の身を以て不掃も統計事務に對し功績顯著なるの故を以て農林大臣閣下より選奨せられ而も、今上陛下御臨幸あらせられたる縣正廳に於て各種表彰式並に是れが傳達式の擧式に列する事を得ましたことは誠に身に

餘る光榮と存じ、只管感激に堪へざる次第であります。これ偏に本村統計主任の熱心なる御指導と調査員の皆様並に調査區民の理解ある御援助の賜でありまして此の榮譽は私のみ功績ではありません、深く皆様の熱烈なる御庇護の賜として感激に堪へざる次第であります。

惟ふに統計事務は國家各種の施設計畫の基本資料にして殊に東洋永遠の平和建設に邁進しつゝある此の時、大切な基本資料を提供する吾等の責任の重大なる事を痛感し、今後一段と奮勵努力し、益々複雑化する本調査の實績向上に精進し以て本日の榮譽に報いる覺悟であります。

終りに佳節當日は課長殿始め統計課の皆様が何かと親切

に御世話下されましたことに對し、重ねて深甚の謝意を捧げる次第であります。

光榮に感謝して

日立市農林統計調査員
大和田源男

光輝ある紀元二千六百年梅の佳節に際し不肖農林大臣閣下より統計事務功績者として選奨せられ、正廳に於て之が傳達の舉式に列席し得ましたことは、身に餘る光榮で只感謝感激に堪へざる次第なり。之皆課長殿初め、縣市指導者各位の賜なり、是れ同志調査員諸氏の協力に依るものなり重ねて茲に謹んで深く御禮申上ります。先に沼田君、遠藤君二氏の大賞選奨に次で小生の身に至りたるは、本市の榮譽にして實に欣快の至りに堪へ

ず、願れば非才の身を以て重責を負ひ永年勤続し平素においてただ主任の指導を体し、只季節的統計事務に従事するのみ何等功績なき故に受賞に對し微力を恥づる感深き次第なり。今や多難の秋、國家の基礎に思をとどめ、微力を捧げんとする信念をいだき、知事閣下の訓辭に従ひ一層農林統計事務に努力し以て受彰の一端にそう覺悟なり。

一層努力せん

高萩町統計主任
沼田 至之

皇紀二千六百年の佳節に際し、圖らずも農林大臣閣下より選奨の光榮に浴し、誠に恐縮して居るもので御座います。私は唯長い年月統計主任として其の職席を穢し來つたとい

ふのみで何等見るべきものなかりしに斯様の光榮に浴されました事は上局の懇切なる御指導御鞭撻に依るは勿論調査員各位の献身的努力の賜と實に有難く感謝感激致して居ります。

統計作業の完全なる發達の道は之より多々あるも要は調査機關の整備充實と完全なる活動、殊に統計調査員の水も漏さぬ活動に依りて初めて其の目的を達し得るものと信じます。

今や時局は未曾有の難局に際會し、國家の總力を擧げて之が處理に邁進しつゝある秋統計の使命は愈々其の重大性を加へて來りました。吾々は今回の榮譽に際し益々責任の重大性を認識すると共に猶一段と奮勵努力し、より以上の

成績を擧げ以て統計報國の赤誠を捧げる覺悟で御座います

責任を痛感

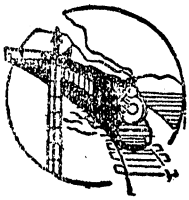
結城郡結城町書記
海老原貞三郎

意義深き皇紀二千六百年の紀元の佳節に當り統計事務功績者として商工大臣閣下より選奨の恩典に浴しました事は誠に身に餘る光榮と存じ感激に堪へません。

惟ふに統計事務は國家社會に對する各般の施設計畫の基礎となるものでありまして其の正否は國運の消長に至大の關係を有するものなる事は今更言を俟たざる所でありますが、斯る重大使命を有する統計事務に従事し居るもの益々其の責任の重大なるを痛感すると共に統計事務向上の爲今後一層研鑽統計の刷新改善に力し今回の光榮を空くせざらん事を期する覺悟であります。

寄贈圖書

北海道統計	北海道統計協會	商工省統計表	商工大臣官房統計課
臺灣事情	臺灣總督府	勞働統計書	內閣統計局
統計時報	德島縣	上毛の力	群馬縣統計協會
統計速報	佐賀縣	兵庫統計	兵庫縣統計協會
織物産額月報	商工大臣官房統計課	統計雜誌	東京府統計協會
統計研究會誌	京都府統計研究會	建築統計月報	商工大臣官房調査課
宮城統計誌	宮城縣統計協會	會社統計速報	大阪府統計課
統計	高知縣統計協會	統計書第四編	鳥取縣
市町村別生産額一覽	群馬縣統計課	トウケイ	鳥取縣統計協會
岩手の統計	岩手縣統計協會	島根の統計	島根縣統計協會
統計時報	秋田縣統計協會	農林統計月報	農林省統計課
統計	二月號	千葉縣統計協會	神奈川縣
浪花の鏡		大阪府統計協會	



統計(各)地(雜)信

統計事務打合會

統計事務刷新改善に關する協議會を二月二十三日茨城會館内教育會々議室に開催、午前十時、郡司統計課長の挨拶に引き続き左記事項を附議し午後二時三十分終了した。協議事項及び出席者左記の通り

一、協議事項

- イ、重要農作物調査速報並ニ各種豫想收穫高收購高調査方法統一ノ件
- ロ、商工統計報告規則廢止ニ依リ之ガ縣及ビ市町村ニ及ボス生産高調査ニ於テノ對策
- ハ、市町村一覽用紙作成ノ件

ニ、統計協會ノ事業ニ於テ改善ヲ要スベキ点

二、出席者職氏名

- (水戸市書記) 關信、(日立市書記) 戸祭正
- (上大野村助役) 横須賀孝太、(実戸町助役) 友部勝雄、(鹽田村書記) 岡崎輝吉、(賀美村同) 助川國勝、(高萩町同) 沼田至之、(諏訪村助役) 酒井守衛、(武田村書記) 小貫三郎、(柴崎村同) 油原真、(美並村同) 松澤乾、(眞瀬村同) 宇津野竹雄
- (中村同) 小島千之丞、(水海道町同) 小島久一郎、(古河町同) 森茂衛門、(高鈴村助役) 飯岡光

那珂郡西部統計事務研究会

那珂郡西部統計事務研究会は二月十七日靜村役場樓上に於て開催され、縣より高島屬が出席した。午前十時半開會、最初に統計事務功勞者として優良統計調査員及び小瀬村書記橋本信雄氏の表彰式を舉行し、岡崎會長より賞状並に賞品の傳達を行ひ杉山靜村長及び高島屬の祝詞あり閉會した、十八日は前日に引き続き統計事務に付種々協議をし散會した。

去る二月五日久慈郡西部統計事務研究会を同部袋田村役場に開催、縣より松井屬が出席した、午前十時袋田村助役栗原幸之介氏の挨拶あり、續いて松井屬より商業調査並に工業調査の方法に就て詳細説明あり、熱心に研究する處あつて散會した。出席者左記の通り

藤田書記(大子町) 益子書記(依上村)
益子書記(生瀬村) 近津書記(宮川村)
益子書記(黒澤村) 矢田部書記(佐原村)

高林書記(上小川村) 栗原助役、藤田書記(袋田村) 會澤書記(諸富野村) (下小川村欠席)

久慈郡南部統計事務研究会

去る二月十五日、十六日の二日間久慈郡南部統計事務研究会を同郡佐都村役場に於て開催し十六日縣より松井屬が出席した。午前九時半佐都村助役西野哲次郎氏の挨拶あり、續いて松井屬より商業調査並に工業調査の方法に就て詳細説明あり、尙ほ調査票記入上に付て質疑應答をなし、調査票の内容査閲を行ひ不備の点を夫々是正し午後二時半閉會した、出席者左記の通り。

小祝(久慈郡町長會幹事) 滑川書記(太田町) 鈴木書記(久慈町) 井上書記(坂本村) 江幡書記(世矢村) 片野書記(東小澤村) 高野書記(西小澤村) 岡田書記(幸久村) 天木書記(佐竹村) 助川書記(郡戸村) 島根書記(久米村) 和田書記(山田村) 神書記(譽田村) 豊田書記(河内村) 西野助役、

渡邊書記(佐都村) 磯初村欠席)

筑波郡中部商工業調査互審會

今年より始めて調査することになつた商業、工業調査規則に依る調査書類の完璧を期する意味に於て筑波郡中部統計事務研究会に於ては二月十日午前九時四十分より葛城村役場に於て互審

統計調査員異動

(上ノ新任括弧内ハ舊)

昭和拾五年一月拾三日	精城郡宗道村
奇木 多 開	(飯塚 靜夫)
全 一月二拾日	行方郡武田村
出久根 博	(出久根 市彌)
全 一月六日	西茨城郡岩瀬町
仁平 農夫也	(仁平 克知)
全 一月拾日	稻敷郡岡田村
池田 忠志	(谷口 重雄)
下村 日光司	(諸岡 竹治)